

各 位

2022年11月16日  
株式会社天夢人

品川～三浦半島エリアを結び、沿線に根強いファンを持つ京急電鉄  
鉄道の魅力を紐解く「まるわかりシリーズ」京急電鉄編の最新版  
『京急電鉄のすべて 改訂版』を刊行

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝峰富雄)は、2022年11月16日に、「鉄道まるわかりシリーズ」の第1巻『京急電鉄のすべて 改訂版』を刊行しました。



鉄道に関するワンテーマを深く掘り下げ、鉄道ファンから沿線住民、就職活動生まで、幅広い層から支持を集めている「鉄道まるわかり」シリーズ。2018年に発行したシリーズ第1巻の京急電鉄編の改訂版です。

品川と神奈川県三浦半島エリアを結ぶ京急電鉄。120年を越える歴史を持ち、都心の通勤・通学路線として、リゾートトレインとして親しまれています。本書では、京急電鉄を企業、路線、駅、車両、歴史、雑学の6テーマに分けて詳しく解説。事業・サービスの変化や、駅名の変更、最新の沿線開発事情など、初版発行から4年間の変化を反映しています。

京急電鉄のファンはもちろん、沿線にお住まいの方、通勤・通学で利用される方、さらには京急電鉄への就職を目指している方々の企業研究までお役立ちの一冊です。

## ●第1章 京急電鉄の企業がわかる

品川や羽田空港を中心とした都心、通勤通学に便利な住宅地、首都圏からのアクセス良好なリゾート地でもある三浦半島など、多様な顔を持つ沿線を活性化すべく、常に新たな事業を展開する京急。流通業やリゾート開発など、運輸業にとどまらない京急の事業と企業について解説します。



**KEIKYU 01**  
関東初、日本で3番目の電気鉄道  
大師電気鉄道から1世紀以上

品川から横浜を経て、二浦半島を結ぶ京急電鉄。総延長は151.7kmで、営業距離を超過して総延長が150kmを超す。400kmに達するまでに約100年を要する。

**品川から横浜を経て、二浦半島を結ぶ京急電鉄**

品川から横浜を経て、二浦半島を結ぶ京急電鉄。総延長は151.7kmで、営業距離を超過して総延長が150kmを超す。400kmに達するまでに約100年を要する。

**品川から横浜を経て、二浦半島を結ぶ京急電鉄**

品川から横浜を経て、二浦半島を結ぶ京急電鉄。総延長は151.7kmで、営業距離を超過して総延長が150kmを超す。400kmに達するまでに約100年を要する。

## ●第2章 京急電鉄の路線がわかる

泉岳寺と浦賀を結ぶ京急本線をはじめ、羽田空港のアクセス路線である空港線、創業の地である大師線、逗子・葉山とを結ぶ逗子線、三浦・三崎方面とを結ぶ久里浜線。5つの路線のプロフィールを、沿線風景とともに解説します。



**KEIKYU 15**  
本線と空港線の列車が走る  
京急本線(1)・泉岳寺～京急川崎間

泉岳寺から浦賀を経て、三浦半島を結ぶ京急電鉄。総延長は151.7kmで、営業距離を超過して総延長が150kmを超す。400kmに達するまでに約100年を要する。

**泉岳寺から浦賀を経て、三浦半島を結ぶ京急電鉄**

泉岳寺から浦賀を経て、三浦半島を結ぶ京急電鉄。総延長は151.7kmで、営業距離を超過して総延長が150kmを超す。400kmに達するまでに約100年を要する。

## ●第3章 京急電鉄の駅がわかる

全73駅から、品川・横浜などのターミナル駅や、変化を続ける羽田空港第1・第2ターミナル駅・羽田空港第3ターミナル駅、リゾート地の入り口・三崎口駅など、京急各線の主要駅を紹介します。



**KEIKYU 25**  
羽田空港線と接続する共同利用駅  
京急本線・泉岳寺駅

泉岳寺駅から浦賀を経て、三浦半島を結ぶ京急電鉄。総延長は151.7kmで、営業距離を超過して総延長が150kmを超す。400kmに達するまでに約100年を要する。

**泉岳寺駅から浦賀を経て、三浦半島を結ぶ京急電鉄**

泉岳寺駅から浦賀を経て、三浦半島を結ぶ京急電鉄。総延長は151.7kmで、営業距離を超過して総延長が150kmを超す。400kmに達するまでに約100年を要する。

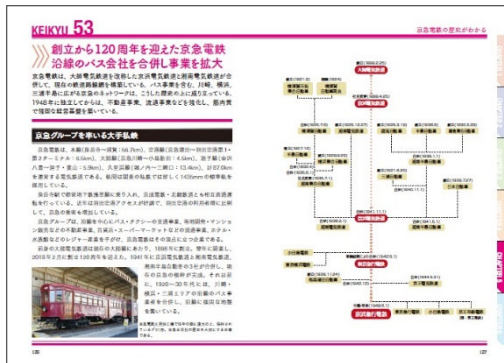
## ●第4章 京急電鉄の車両がわかる

京急の象徴である「赤い電車」。増備を続ける主力の1000形をはじめ、現役最古参の1500形など現在の現役車両を紹介。歴代の名車も分類して解説しています。



## ●第5章 京急電鉄の歴史がわかる

1898年に創業した大師電気鉄道をルーツとし、2018年に創立120周年を迎えた京急電鉄。関東初の電気鉄道として発展し、戦時中の「大東急」時代を経て独立。関東を代表する私鉄の一つに成長したその歩みを解説します。



## ●第6章 京急電鉄の魅力がもっとわかる

大都市と空港を結ぶインバウンド施策や、リゾートと一緒に楽しめるおとくなきっぷ、ユニークな駅メロや2020年にオープンしたミュージアムなど京急をもっと楽しむための情報をお伝えします。



※本書は 2018 年に発行した『京急電鉄のすべて』を改訂したものです。

**【書誌情報】**

書名: 鉄道まるわかり 001 京急電鉄のすべて 改訂版

仕様: A5 判 176 ページ

定価: 本体 1980 円 (税込)

発売日: 2022 年 11 月 16 日

全国書店、オンライン書店の Amazon などで発売中。

<https://amzn.to/3SJlxMS>

**【株式会社天夢人】** <https://www.temjin-g.co.jp/>

2007 年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道 (奇数月 21 日発売)』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

**【インプレスグループ】** <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:松本大輔、証券コード:東証スタンダード市場 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

**【本件に関するお問合せ先】**

株式会社天夢人 担当: 篠原 あさ美

Tel: 03-6837-4680 / E-mail: [info@temjin-g.co.jp](mailto:info@temjin-g.co.jp)

URL: <https://www.temjin-g.co.jp/>